

支援領域 資源評価・管理

水産分野におけるデジタル化等に取り組む事業者一覧

令和7年6月5日現在

No	名称	支援内容
5	一般社団法人 漁業情報サービスセンター	エビスくん
6	EYストラテジー・アンド・コンサルティング	スマート水産業構築に向けたグランドデザイン策定、および要素技術開発
7	エザキラボ株式会社	海面養殖魚の自動給餌システムの提供、海洋観測機「うみログ」を用いた海象データ分析によるAI構築
8	エバーブルーテクノロジーズ株式会社	水深調査、貨物輸送、海上パトロール、橋梁・法面検査、救助支援・観光
9	OAFIC株式会社	ODA関連のコンサルタント企業
10	オーシャンソリューションテクノロジー株式会社	海洋立国日本の復活に向けた水産DX 漁業者支援システム「トリトンの矛」
11	株式会社アクト・ノード	養殖や繁殖に関する生育管理、リモート管理、作業の効率化、品質の安定化
12	株式会社アイエスイー	IoT海洋モニタリングシステム「うみログ」
13	株式会社アドテック	遠隔水質監視システム
14	株式会社アルファ水工コンサルタンツ	水産DX(産地卸売市場の効率化)、水産DX(漁業のDX)、水産DX(漁港台帳の電子化)、水産DX(クラウドシステムの導入)
16	株式会社エイム	沿岸漁業向け操業支援アプリ
22	株式会社T's Products	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム Smart-G Advance 漁場データベース 6次化産業事業 コンサルティング Smart-G 計量自動化システム Smart-G 鳥賊箱自動計数サブシステム
23	株式会社ライトハウス	ISANA、WaaF
25	株式会社流通研究所	水産業関係のコンサルティング支援
26	株式会社水土舎	デジタル化領域におけるコンサルティングの提供
29	国立研究開発法人 水産研究・教育機構	案件ごとに、各都道府県の水産試験場等と対応可否・内容を検討
30	国立大学法人 東京海洋大学	産学官連携支援、講師派遣
33	国立大学法人 室蘭工業大学	数理データサイエンスによる漁獲と環境情報による予測支援 漁港漁場の可視化による次世代のスマート水産業の地域からの実現
36	デジタルブックプリント株式会社	紙資料の電子データ化、海上生簀及び陸上水槽のモニタリング
37	東杜シーテック株式会社	Smart Echo
39	日本アイ・ピー・エム株式会社	Ocean to Table プロジェクト (受託者 Ocean to Table Council / 事務局 アイエックスナレッジ株式会社
40	日本海洋資源開発株式会社	漁獲情報報告システム・入札システム＋販売管理システム・ECサイト等の構築ならびに運用 入札（荷捌き場）のシステム＋販売管理システムの「新規ならびに改編導入」
41	日本事務器株式会社	スマート水産業・デジタル水産業導入支援
42	Biologging Solutions Inc.	カワウ接近通報システム、カワウ自動追払システム、クラウド通信機能搭載・漁業向けCTD-DOロガー、半リアルタイム魚群追跡システム
43	富士通Japan株式会社	漁獲成績報告書の電子化、陸上養殖IoTの提供、漁村の活性化メニュー
46	日本気象株式会社	海の見える化 「海ナビ」を活用して漁業・養殖場の運用管理を支援 日本沿岸域の任意時刻における潮汐推算 水産業支援アプリ・WEBサイト向けの気象海象データ提供 漁獲量分析や予測の参考値としてご利用頂ける気象海象の過去データ提供

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	一般社団法人 漁業情報サービスセンター
	1-2.部署名	システム企画部
	1-3.組織の住所	郵便番号 104-0055 東京都中央区豊海町4-5 豊海振興ビル6階
2.担当者	2-1.役職	システム企画部 部長
	2-2.氏名	斎藤克弥
3.連絡先	3-1.電話	0355476888
	3-2.メールアドレス	ksaitoh@jafic.or.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	http://www.jafic.or.jp
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	ユーザーが全国にいるのでその対応をしています。ただし対応の内容や具体的な活動は状況により異なります。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	エビスくん
	11-2.課題解決の方向性	効率的な操業、安全操業
	11-3.具体的な支援内容	気象情報や海洋情報の配信
	11-4.料金モデル	月額契約（内容により変化）
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	周年
	16-2.場所	全国
	16-3.支援した対象者	契約者
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	ソフトのインストールや利用サポート
	16-6.支援効果	安定的な漁業支援
	16-7.概算の経費	未定
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	EYストラテジー・アンド・コンサルティング
	1-2.部署名	公共・社会インフラユニット 一次産業チーム
	1-3.組織の住所	〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー
2.担当者	2-1.役職	マネージャー
	2-2.氏名	田丸修
3.連絡先	3-1.電話	09083749172
	3-2.メールアドレス	osamu.tamaru@jp.ey.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.eysc.jp/recruit/blog/2021/12/20211221.html
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	技術開発戦略の策定支援、MOT領域
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input checked="" type="checkbox"/> 北海道地区 <input checked="" type="checkbox"/> 東北地区 <input checked="" type="checkbox"/> 関東地区 <input checked="" type="checkbox"/> 中部地区 <input checked="" type="checkbox"/> 近畿地区 <input checked="" type="checkbox"/> 中国地区 <input checked="" type="checkbox"/> 四国地区 <input checked="" type="checkbox"/> 九州地区 <input checked="" type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国どこでも活動可能です
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	スマート水産業構築に向けたグランドデザイン策定、および要素技術開発
	11-2.課題解決の方向性	現状の課題感の整理から、クライアントと共に方向性を策定し、ソリューションの具体策を弊社から提示
	11-3.具体的な支援内容	戦略策定から技術開発まで
	11-4.料金モデル	稼働のかかる人件費積算を根拠とした料金提示
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2021年4月～
	16-2.場所	高知県沿岸域
	16-3.支援した対象者	高知県庁および県下13漁業経営体
	16-4.その他関係団体	高知県かつおまぐろ組合
	16-5.提供した支援内容	事業戦略の策定とその実施に係る並走支援
	16-6.支援効果	各経営体の経済性定量評価による経営感覚の向上。定量的な改善効果は次年度以降算定
	16-7.概算の経費	R3年度2, 200万円、R4年度3, 500万円
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	一次産業の博士や元研究者・技術者を集めた専門チームによってコンサルティングを行っており、技術開発からビジネス展開まで広く対応致します。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	エザキラボ株式会社
	1-2.部署名	営業
	1-3.組織の住所	〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽4丁目18-30
2.担当者	2-1.役職	代表取締役社長
	2-2.氏名	辻陸玖
3.連絡先	3-1.電話	05071206068
	3-2.メールアドレス	sales@ezaki-lab.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input checked="" type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	現在は、三重県を中心に活動中
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	海面養殖魚の自動給餌システムの提供
	11-2.課題解決の方向性	AIを用いた魚の活性判定による自動給餌を実現
	11-3.具体的な支援内容	魚種に合わせたAI開発と給餌機の制御
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	海洋観測機「うみログ」を用いた海象データ分析によるAI構築
	12-2.解決の方向性	海洋観測機から得られる海象データはもちろん撮影される画像分析を実施しAIを構築
	12-3.具体的な支援内容	漁業に合わせたシステム提案・構築が可能
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2 0 2 1 年
	16-2.場所	三重県熊野市二木島
	16-3.支援した対象者	株式会社GATE
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	水中カメラを用いた定置網の入網状況可視化、漁獲予測
	16-6.支援効果	定置網内の映像データを常時収集しAIにより魚が検出されればLINEに自動通知することで出港判断を可能にした
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	鳥羽商船高等専門学校発の学生ベンチャー。高専生ならではの高い技術力と柔軟な発想による課題解決を提案し実装を実施。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	エバーブルーテクノロジーズ株式会社
	1-2.部署名	
	1-3.組織の住所	東京都調布市緑ヶ丘二丁目67番地1号フェリーチェ緑ヶ丘A2
2.担当者	2-1.役職	広報 fellow
	2-2.氏名	武田
3.連絡先	3-1.電話	09031023659
	3-2.メールアドレス	yuki@everblue.tech
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.everblue.tech/
	4-2.HP②	https://www.youtube.com/channel/UCpguWTqTsly3ZjoPfxGm-Cg
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	機体を持ち込むことが可能な移動手段が確保できるのであればどこでも可能
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	地域流通、物流
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	観光、物流、警備監視
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	水深調査
	11-2.課題解決の方向性	
	11-3.具体的な支援内容	計測することができる機器を船に取り付けることで、海底の水深・地形調査をおこなうことができます。ドローン化した船は、こうした機器を搭載して精確にピンポイントの調査ができるほか、指定したエリアを面で調査することも可能です。また2回目からの調査もまったく同じ地点のデータを取得できるため、海底が砂地で頻繁に地形が変化する海域の地形の更新が容易です。
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	貨物輸送
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	古来から用いられる水運のように、水上ドローンは多くの貨物積載量（ペイロード）を持つソリューションです。帆船型ドローンは速力に劣りますが無人かつ風力を利用するため運用コストが低く、また風向きを利用した自由な航路設定が可能で航路が存在しない島嶼への貨物運搬など海上運用に向きます。電動型ドローンはスピードと精妙なコントロールに優れるため河川や沿岸部の貨物運搬に向きます。
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	海上パトロール
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	沿岸の漁場、定置網、立入禁止区域などパトロールしたいポイントを遠隔で昼夜を問わずドローンを巡回させることが可能です。ドローンにはライブカメラやソナー、水中カメラ、水温計、風向計など各種センサー類を装備できるので、海上・海中の様子だけでなく現地の海況の把握が可能です。観光船の航路の安全対策、不審船パトロールのほか、定置網などの漁場の見回りなどに対応します。
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	橋梁・法面検査
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	小回りが利く電動型ドローンは搭載カメラを使って水上から写真、映像撮影が可能です。無人かつ小型のAST-181ならば通常は侵入が難しい高度の橋梁点検や、浅瀬からの岸壁や法面の撮影などに応用できます。高精度の機材を追加することで水上からの写真測量も可能になります。
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	救助支援・観光
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	水上ドローンを活用して、洋上の救助対象者にいち早く駆けつけ、救助支援、牽引などを行うことができます。
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2022年9月
	16-2.場所	山形県飛島
	16-3.支援した対象者	国土交通省
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	「令和4年度スマートアイランド推進実証調査業務」への参加
	16-6.支援効果	継続中
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	OAFIC株式会社
	1-2.部署名	代表取締役
	1-3.組織の住所	東京都千代田区神田司町2-13 2F
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	島田宗宏
3.連絡先	3-1.電話	0352811071
	3-2.メールアドレス	shimada@oafic.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	ODA関連のコンサルタント企業のため、過疎地業務が特に適していると考えている
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	特になし
	11-2.課題解決の方向性	特になし
	11-3.具体的な支援内容	特になし
	11-4.料金モデル	特になし
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	特になし
	16-2.場所	特になし
	16-3.支援した対象者	特になし
	16-4.その他関係団体	特になし
	16-5.提供した支援内容	特になし
	16-6.支援効果	特になし
	16-7.概算の経費	特になし
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	特になし
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	オーシャンソリューションテクノロジー株式会社
	1-2.部署名	経営戦略室
	1-3.組織の住所	859-3153 長崎県佐世保市三川内新町27-3
2.担当者	2-1.役職	
	2-2.氏名	
3.連絡先	3-1.電話	0956263739
	3-2.メールアドレス	kae.dan@ocean5.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.ocean5.co.jp/
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	海洋立国日本の復活に向けた水産DX 漁業者支援システム「トリトンの矛」
	11-2.課題解決の方向性	漁業者との対話が最も重要との考えのもとに企業理念に基づき、現場だけに注力するのではなく、業界関係者全てに対し中立のスタンスをとること。「地域コミュニティ」の堅持と発展を大切にし、破壊的イノベーションというアプローチではなく、包摂的なイノベーションを未来の水産業のあるべき姿と捉え、ユーザーとのヒアリングを重視しながら課題解決に向けて邁進している。
	11-3.具体的な支援内容	国内水産業は、水産資源の減少や漁業就業者数の減少・高齢化といった課題を抱えています。弊社は、この課題と向き合いスムーズな事業継承と収益性の向上、持続可能な水産業を目指し、水産業の変革と発展を目的とした漁業者支援サービス「トリトンの矛」を開発・提供します。「トリトンの矛」は、過去及び現在の操業日誌データ（いつ、どこで、どの魚がどれくらい獲れたか）や衛星データ（気象、海水温、潮流）等をインプットデータとし、従来手書きであった操業日誌（操業データ）の電子化や行政への電子的な漁獲実績報告書の提出をすることで現場の事務負担を軽減します。世界の水産資源管理に必要とされ、資源評価及び資源管理に重要なCPUE（単位漁獲努力量当たりの漁獲量）の為の漁獲努力量を世界で初めて自動で情報収集します。 さらに、これらのデータをAIで解析して、今日漁に出るべきか否かといった出漁判断の支援やどこでどの魚がどれくらい獲れるか、といった漁場選定をアウトプットとして提供することで、ベテラン漁師の経験と勘の次世代継承と魚の最適化支援、及びブロックチェーンを活用した不正／改ざんが出来ない操業データを流通に提供することで産地証明力を向上し、魚介類の付加価値向上で漁業者の収益性向上にも貢献します。
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2022年10月より
	16-2.場所	長崎県…佐世保市宇久、北松浦郡小値賀町、壱岐市勝本町、対馬市美津島町、対馬市峰町 千葉県…南房総市富浦町 山形県…鶴岡市小波渡 和歌山県…田辺市江川、御坊市塩屋町、日高郡日高町
	16-3.支援した対象者	漁業者、漁業協同組合
	16-4.その他関係団体	株式会社リリー、株式会社メタシテム研究所(鹿児島大学)、佐世保航海測器社
	16-5.提供した支援内容	国内水産業の深刻な高齢化および次世代の後継者不足、水産資源の大幅な減少という社会課題と向き合い、持続可能な水産業と収益性の高さの両立を目指す為にスマート水産業を加速させ、漁協・漁業者を護る環境設備のために、スマート水産業実現に向けての支援を行っている
	16-6.支援効果	操業日誌のデータ化により漁場選定と技術継承を行い、また漁獲報告の自動化を目標とし、更にAI解析による操業の最適化を提案することで、持続可能な水産業と漁業者の収益性の高さの両立を目指す。
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	<p>現在、複数の自治体様よりお声がけいただいており、次年度には東京・福岡・鹿児島・高知・茨城・山形に展開予定。さらに海外展開（世界第2位漁獲高のインドネシア市場調査開始）でターゲット顧客拡大を検討しています。また、下記のような経済産業省・内閣府事業に採択されるなど支援を受けるとともに、TV番組で取り上げられたり、SDGs 未来会議2020、東京サステナブル・シーフード・シンポジウム 2020 など講演の依頼も多数いただいております。</p> <p>【公的機関からの支援】</p> <ul style="list-style-type: none">・令和元年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業・令和2年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業・2020年度 リモートセンシングデータ利用モデル実証プロジェクト・令和3年度 地域企業共生型ビジネス導入・創業促進事業・令和3年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業・令和4年度 商業・サービス競争力強化連携支援事業・令和4年度Society5.0加速化補助金・令和4年度交通運輸技術開発推進制度 <p>【表彰】</p> <p>ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2019（AI部門） ベストイノベーション賞</p> <p>西九州させば広域都市圏ビジネスプランコンテスト 大賞</p> <p>九州・山口ベンチャーマーケット 大賞/NICT賞</p>
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社アクト・ノード
	1-2.部署名	代表
	1-3.組織の住所	神奈川県横浜市戸塚区南舞岡 4 - 2 7 - 1 5
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	百津正樹
3.連絡先	3-1.電話	08077042870
	3-2.メールアドレス	momozu@act-node.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.act-node.com/app/index.html
	4-2.HP②	https://www.act-node.com/works/index.html
	4-3.HP③	https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000001.000102992.html
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	国内、海外(東南アジアが中心)
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	養殖や繁殖に関する生育管理、リモート管理、作業の効率化、品質の安定化
	11-2.課題解決の方向性	センサーや、カメラ、記録アプリを使ったデータ管理化。制御システムと連携した自動化
	11-3.具体的な支援内容	業務コンサルテーション、システムコンサルテーション、システムの設計、導入、クラウドサービス提供
	11-4.料金モデル	従量課金。 https://www.act-node.com/price/index.html
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2021年1月～9月
	16-2.場所	鹿児島県指宿
	16-3.支援した対象者	株式会社シナジープリーディング
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	養殖管理システムの開発と導入（一部の機能を対象）
	16-6.支援効果	管理データの自動集計、センサーデータのクラウドを経由した確認など（リモート管理による効率化）
	16-7.概算の経費	350万円程度
17.支援実績例②	17-1.時期	2022年8月～
	17-2.場所	山口県 長門市
	17-3.支援した対象者	ぶぐの養殖事業者
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	スマホアプリによる記録とWebカメラに依るモニタリング
	17-6.支援効果	効果の測定と評価中
	17-7.概算の経費	試用版による評価中（20万円程度の設備）
18.支援実績例③	18-1.時期	2020年7月～現在
	18-2.場所	神奈川県 藤沢市
	18-3.支援した対象者	株式会社アクボニ
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	アクアボニックスの管理システム
	18-6.支援効果	センサーやアプリ記録による生育管理 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000010.000018039.html
	18-7.概算の経費	7 5 0 万円（初期構築） + 1 2 0 万円（年間利用料）
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	各種センサーメーカーとの連携を拡大中です。養殖の様々な用途に合わせたセンサーや制御機器と連携したデータ管理や自動化が可能なクラウドサービスやスマホアプリの提供が可能です。業務コンサルティングを経て最適なシステム構成を提案することも可能です。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社アイエスイー
	1-2.部署名	開発部
	1-3.組織の住所	516-0802 三重県伊勢市御園町新開80-301
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	高橋 完
3.連絡先	3-1.電話	0596363805
	3-2.メールアドレス	info@ise-hp.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://ise-hp.com/
	4-2.HP②	https://www.ise-hp.com/business/kaiyoiot/
	4-3.HP③	https://www.ise-hp.com/business/jugaiiot/
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国の沿岸地域
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	IoT海洋モニタリングシステム「うみログ」
	11-2.課題解決の方向性	海洋観測により海や漁業の見える化を行い、資源評価・管理を行う
	11-3.具体的な支援内容	海上へ網羅的にうみログを設置し、カメラ画像と各センサーによる海洋データのログをLTE回線により定期的にクラウドサーバーへ配信する。長期的なデータを分析することで、水産資源の評価や管理に仕様可能。
	11-4.料金モデル	導入費 約50万円～
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	IoT海洋モニタリングシステム「うみログ」
	12-2.解決の方向性	海洋観測により海や漁業の見える化を行い、今までの勘やノウハウでの漁業のデジタル化をはかる
	12-3.具体的な支援内容	漁場にうみログを設置し、カメラ画像と各センサーによる海洋データのログをLTE回線により定期的にクラウドサーバーへ配信する。漁業関係者がスマートフォンやパソコンを使ってデータを閲覧可能。タイムリーかつ蓄積された情報は、勘やノウハウを数値化し、養殖業の収量や品質を向上させる。
	12-4.料金モデル	導入費 約50万円～
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	IoT海洋モニタリングシステム「うみログ」
	13-2.課題解決の方向性	海洋観測により海や漁業の見える化を行い、それを漁業体験に活用する。
	13-3.具体的な支援内容	漁場にうみログを設置し、カメラ画像と各センサーによる海洋データのログをLTE回線により定期的にクラウドサーバーへ配信する。漁場のリアルタイムな画像は、遠く離れた例えば都市部の方達への漁業体験となる。
	13-4.料金モデル	導入費 約50万円～
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2020年～2022年
	16-2.場所	三重県伊勢湾
	16-3.支援した対象者	三重県黒海苔養殖業者
	16-4.その他関係団体	三重県水産研究所、三重県漁業組合連合会、鳥羽商船高等専門学校
	16-5.提供した支援内容	うみログを活用した黒海苔養殖の収量や品質向上
	16-6.支援効果	うみログにより画像、水温、潮位、プランクトン量の観測を行っている。水温は黒海苔の海に網を張る時期を見定める効果があり、画像はカモや魚の食害の発見につながっている。プランクトン量は海苔の品質低下を抑止するための効果を現在検証中。また、スマートフォンでうみログWebを閲覧することで、養殖業者のITリテラシーの向上にもつながっている。
	16-7.概算の経費	
	17.支援実績例②	17-1.時期
17-2.場所		三重県志摩市
17-3.支援した対象者		英虞湾
17-4.その他関係団体		三重県の真珠養殖組合
17-5.提供した支援内容		うみログを活用した真珠養殖の収量、品質の向上
17-6.支援効果		うみログを設置し水温、溶存酸素量（DO）、塩分濃度、画像のデータを養殖業者の方々が活用。アコヤ貝の斃死を未然に防いだり、真珠のテカリを良くする（品質向上）対応が出来ている。また、スマートフォンでうみログWebを閲覧することで、養殖業者のITリテラシーの向上にもつながっている。
17-7.概算の経費		
18.支援実績例③		18-1.時期
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
	19.支援実績例④	19-1.時期
19-2.場所		
19-3.支援した対象者		
19-4.他関係団体		
19-5.提供した支援内容		
19-6.支援効果		
19-7.概算の経費		
20.支援実績例⑤		20-1.時期
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
	その他	
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社アドテック
	1-2.部署名	ITソリューション事業部 ITソリューションセールス部
	1-3.組織の住所	〒104-0045 東京都中央区築地2-1-17 陽光築地ビル7F
2.担当者	2-1.役職	
	2-2.氏名	名倉 健太郎
3.連絡先	3-1.電話	0335415082
	3-2.メールアドレス	kentaro.nagura@adtec.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.adtec.co.jp/tech-news/auto-watermonitor/
	4-2.HP②	https://www.adtec.co.jp/file/iot/dosensor.pdf
	4-3.HP③	https://prtmes.jp/main/html/rd/p/0000000001.000102992.html
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国の養殖場。主に陸上養殖。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	遠隔水質監視システム
	11-2.課題解決の方向性	養殖現場に行かずとも、24時間遠隔から水質の監視を可能とします。品質向上と効率改善を支援します。
	11-3.具体的な支援内容	養殖業で生産物の生育に重要とされる水中の溶存酸素と水温を計測できるセンサーと、センシングデータをクラウドに上げる通信端末を提供します。クラウドに上がったデータは、アクト・ノード社のアプリ「アクト・アップ」を使用することにより、スマホでデータの確認ができます。
	11-4.料金モデル	センサーと通信端末（各1台）およびスマホアプリの利用で、初年度は60万円程度。2年目以降は年間に11万円程度の利用料が発生。※スマホアプリのアクト・ノード社から購入する場合には、購入者の購入費用50%を補助するIT導入補助金2022の申請が可能。
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2022年5月～8月
	16-2.場所	鹿児島県指宿市
	16-3.支援した対象者	株式会社シナジープリーディング
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	バナメイエビの養殖場に遠隔水質監視システムの貸出をおこない、実証実験を実施した。
	16-6.支援効果	DOセンサー（溶存酸素計）の値を、クラウドアプリ上で他の管理項と時系列的に並して管理することで、様々な相関性や新たな改善項目が見つかった。今後はますます進化した形で「品質やコスト改善リスク対策」に活出来ると考えられる。
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	現在はチョウザメの養殖場で実証実験中。今後は様々な魚種に対して提案予定。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社アルファ水工コンサルタンツ
	1-2.部署名	技術情報部
	1-3.組織の住所	〒063-0829 札幌市西区発寒 9 条 1 4 丁目 5 1 6 – 3 3 6
2.担当者	2-1.役職	部長
	2-2.氏名	小玉 篤
3.連絡先	3-1.電話	0116623331
	3-2.メールアドレス	kodama@ahec.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://ahec.jp/
	4-2.HP②	https://www.ahec.jp/business_04.html
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	国内外エリアを問わず活動が可能
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	水産DX(産地卸売市場の効率化)
	11-2.課題解決の方向性	産地卸売市場の業務をシステム化し効率化する
	11-3.具体的な支援内容	電子市場システムの導入支援（活用検討、システム構築など）
	11-4.料金モデル	漁港・港湾の積算基準に準拠
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	水産DX(漁業のDX)
	12-2.解決の方向性	観測機器を活用し漁業を効率化する
	12-3.具体的な支援内容	海洋環境および資源量のモニタリング実施（データ解析含む）
	12-4.料金モデル	漁港・港湾の積算基準に準拠
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	水産DX(漁港台帳の電子化)
	13-2.課題解決の方向性	漁港台帳管理の電子化により施設維持管理を効率化する
	13-3.具体的な支援内容	漁港台帳電子化のシステム構築
	13-4.料金モデル	漁港・港湾の積算基準に準拠
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	水産DX(クラウドシステムの導入)
	14-2.課題解決の方向性	漁港情報、施設情報をクラウドシステム導入によって管理し効率化する
	14-3.具体的な支援内容	クラウドによる情報管理システムの導入および情報更新
	14-4.料金モデル	漁港・港湾の積算基準に準拠
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	令和2年4月～令和3年3月
	16-2.場所	北海道古平町 古平漁港
	16-3.支援した対象者	北海道開発局 小樽開発建設部
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	IoT技術を活用したスマート水産業の導入検討および実証試験
	16-6.支援効果	観測ブイによりデータ取得テストを実施し、導入の可否および効果を検討。また漁業者へもヒアリングを行い、今後必要となる観測項目について整理。
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	令和2年7月～令和3年3月
	17-2.場所	岩手県陸前高田市
	17-3.支援した対象者	陸前高田市
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	市管理漁港の台帳電子化および漁港情報クラウドシステムの導入
	17-6.支援効果	これまで紙媒体管理していた漁港台帳を電子化してクラウド管理することにより、災害時における資料流失のリスク軽減が可能となった。また、県と同じシステムを導入することで、速やかな情報交換を実現。
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	令和4年2月～令和4年3月
	18-2.場所	東京都
	18-3.支援した対象者	水産庁
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	情報管理システムのクラウドシステムの導入検討
	18-6.支援効果	クラウドシステム導入にあたって、現状の課題等を整理しシステム導入に向けた方針を検討・整理
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	当社は漁港・水産業の総合コンサルタントとして、計画、調査、解析、設計など多くの業務を手掛けてきており、当社の技術力を活かして総合的な水産DXの推進に取り組んでおります。また、近年では水産認証コンサルティングも多数の実績を有し、精力的に取り組んでおります。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社エム
	1-2.部署名	事業企画部
	1-3.組織の住所	〒755-0151 山口県宇部市西岐波区宇部臨空頭脳パーク1番
2.担当者	2-1.役職	事業企画部長
	2-2.氏名	伊藤
3.連絡先	3-1.電話	0836396100
	3-2.メールアドレス	itou.shigetoshi@aim-yamaguchi.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	http://www.aim-yamaguchi.co.jp/
	4-2.HP②	http://www.aim-yamaguchi.co.jp/business/example.html#example_00
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input checked="" type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国の沿岸漁業地域
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	沿岸漁業向け操業支援アプリ
	11-2.課題解決の方向性	操業支援と資源管理
	11-3.具体的な支援内容	衛星とIoTによる操業支援
	11-4.料金モデル	検討中
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	現在、実証中
	16-2.場所	山口県沿岸漁業域
	16-3.支援した対象者	沿岸漁業者
	16-4.その他関係団体	漁協
	16-5.提供した支援内容	操業支援と資源管理
	16-6.支援効果	現在実証中につき評価中
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社 T's Products
	1-2.部署名	代表取締役
	1-3.組織の住所	〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満1丁目6-8-7F
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	高橋徹
3.連絡先	3-1.電話	0663557700
	3-2.メールアドレス	t-takahashi@tsproducts.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://tsproducts.jp/solution/system_example01/
	4-2.HP②	https://www.sdgs-rewso.com/service/
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	魚価向上・市場統合ツール
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input checked="" type="checkbox"/> 東北地区 <input checked="" type="checkbox"/> 関東地区 <input checked="" type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input checked="" type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input checked="" type="checkbox"/> 九州地区 <input checked="" type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	現在弊社のお客さまエリアは 石川県・福井県・千葉県・京都府・大阪府・大分県・沖縄県にございます 全国幅広く対応は可能と思います
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	漁業協同組合業務全般のICT化支援
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム
	11-2.課題解決の方向性	セリ、入札業務を電子化することによっての、漁業協同組合運営の改善
	11-3.具体的な支援内容	ICT化による漁協業務の効率化。市場拡大。それに伴う労働環境改善、雇用促進につながる支援。
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	Smart-G Advance 漁場データベース
	12-2.解決の方向性	海の情報をDB化 次世代に向けたデータ活用 資源管理保護
	12-3.具体的な支援内容	販売管理ツールの魚価・漁獲情報データ、操業データ、海洋データを活用し、効率的・持続可能な漁協運営、燃料費削減につなげる支援。収入の安定化で雇用促進につなげる支援。
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	6次化産業事業 コンサルティング
	13-2.課題解決の方向性	一次産業の6次化で持続可能な開発目標の推進
	13-3.具体的な支援内容	AI・IOTを活用した、効率的で費用対効果の高い、スマート漁業の導入支援ならびに出口戦略を構築し、提供する。漁師民泊（渚泊）の専用サイトの構築ならびに運営プランをご提供。特に、水産業の機器（漁船含む）のEV化や新基準機器導入促進により、一次産業生産現場からのCO2排出削減にも取り組み、環境・観光事業とのリンクを図る事で、持続可能な開発目標の達成を目指す。
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	Smart-G 計量自動化システム
	14-2.課題解決の方向性	魚の計量、記述の自動化支援
	14-3.具体的な支援内容	競り・入札システムと連携して水産物計量データの自動入力を行います。荷受け時に手打ちで規格(重さ)を入力していたものを電子秤からシステムに連携し、自動入力できるようにします。これまで秤で計量したデータは手打ちでシステム入力していましたが、セリ・入札システムに自動伝送するようシステム化することで、簡単に計量データをシステムに反映できます。入力の手間を省くことで入力ミスを防ぎ、現場の業務効率を上げることができます。
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	Smart-G 烏賊箱自動計数サブシステム
	15-2.課題解決の方向性	水揚げされるイカ箱（大きさ、数量）の自動計数方法自動化し、漁協職員の負荷を軽減
	15-3.具体的な支援内容	水揚げされるイカ箱の自動計数方法は、「画像処理AI」を活用し、イカ箱を画像認識処理を行うことで、仕分けが可能となります。
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	令和4年4月
	16-2.場所	大阪府鰹巾着網漁業組合
	16-3.支援した対象者	大阪府鰹巾着網漁業組合荷捌き施設
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム
	16-6.支援効果	競り入札の事務作業軽減 労働時間 1 / 3 軽減されている。競り入札のICT化（見える化）効果により 10%～15% 魚価の向上がある。
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	令和3年5月
	17-2.場所	石川県漁業協同組合
	17-3.支援した対象者	総合市場・加賀支所
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム
	17-6.支援効果	競り入札の事務作業軽減 労働時間 1 / 3 軽減されている。競り入札のICT化（見える化）効果により 5% 魚価の向上。電子入札導入により、他方からの仲買人が増えた
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	令和3年3月
	18-2.場所	大阪府
	18-3.支援した対象者	泉佐野漁業協同組合
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム
	18-6.支援効果	競り販売業務のICT化、荷主、売り主への電子連携で業務効率の迅速化を進め、販売管理、業務管理システムへの転用が不必要となり、業務軽減を実施
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	R4年度
	19-2.場所	千葉県
	19-3.支援した対象者	夷隅東部漁業協同組合
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム
	19-6.支援効果	競り販売業務のICT化、荷主、売り主への電子連携で業務効率の迅速化を進め、販売管理、業務管理システムへの転用が不必要となり、業務軽減を実施。また外部からの入札も可能となり仲買人への負荷も軽減する
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	R4年度
	20-2.場所	沖縄県
	20-3.支援した対象者	名護漁業協同組合
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	Smart-G expert 電子セリ・入札 販売管理システム
	20-6.支援効果	競り販売業務のICT化、荷主、売り主への電子連携で業務効率の迅速化を進め、販売管理、業務管理システムへの転用が不必要となり、業務軽減を実施。また外部からの入札も可能となり仲買人への負荷も軽減する。名護漁業協同組合が、沖縄県北部地域の中核拠点のため、他漁業との漁獲・魚価の連携が電子化することにより、連携がスムーズに行われている。（沖縄県北部 5 漁協）
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社ライトハウス
	1-2.部署名	なし
	1-3.組織の住所	福岡県福岡市中央区天神1-15-5
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	新藤克貴
3.連絡先	3-1.電話	05031345110
	3-2.メールアドレス	k.shindo@isana-g.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://isana.lighthouse-frontier.tech/
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国各地
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	ISANA
	11-2.課題解決の方向性	操業の効率化、資源管理
	11-3.具体的な支援内容	ツールを活用した取り組み支援
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	WaaF
	12-2.解決の方向性	人材供給の最適化
	12-3.具体的な支援内容	サービスを活用した取り組みの支援
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2019年から
	16-2.場所	全国
	16-3.支援した対象者	漁船1, 000隻以上
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	操業の効率化
	16-6.支援効果	水揚げ向上、燃費削減、後継者育成
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	2020年から
	17-2.場所	全国
	17-3.支援した対象者	漁業者、水産関連業者
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	人材不足の解消
	17-6.支援効果	新規雇用者の確保
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社流通研究所
	1-2.部署名	調査計画事業部
	1-3.組織の住所	神奈川県厚木市寿町1-4-3-2
2.担当者	2-1.役職	副主任研究員
	2-2.氏名	上野
3.連絡先	3-1.電話	08070415837
	3-2.メールアドレス	ueno@ryutsu-kenkyusho.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	具体的ではありませんが、生産～販売まである程度の業務実績を有しています
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	関東本社（神奈川県）から全国の事業に対応しているほか、那覇市に沖縄支社があります
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	水産業関係のコンサルティング支援
	11-2.課題解決の方向性	
	11-3.具体的な支援内容	生産～販売の各段階におけるデジタルツール（スマート水産業機器など）の導入支援（要件定義～導入後の活用支援など）
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	
	16-2.場所	
	16-3.支援した対象者	
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	
	16-6.支援効果	
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	目的としてのデジタル化（ツールの導入）だけではなく、導入前段階の要件整理や関係者調整、導入後の生産管理や流通・販売まで一貫して支援することで、所得の向上など地域水産業の振興に繋がるデジタル化を目指したご支援を心がけています
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	株式会社水土舎
	1-2.部署名	研究1部
	1-3.組織の住所	〒214-0038 神奈川県川崎市多摩区生田8-11-11
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	麓 貴光
3.連絡先	3-1.電話	0449223265
	3-2.メールアドレス	t.fumoto@suidosha.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	http://www.suidosha.co.jp/
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国の沿岸地域
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	デジタル化領域におけるコンサルティングの提供
	11-2.課題解決の方向性	現状の作業工程やビジネスモデルにおける問題点・課題を抽出し、その解決方策の一つとしてデジタル化の検証を行う
	11-3.具体的な支援内容	現状調査・課題抽出、デジタル化可能性検証、効果の把握 等
	11-4.料金モデル	業務内容に応じて応相談
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	回答を控えます
	16-2.場所	回答を控えます
	16-3.支援した対象者	回答を控えます
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	回答を控えます
	16-6.支援効果	回答を控えます
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	国立研究開発法人 水産研究・教育機構
	1-2.部署名	社会連携推進本部
	1-3.組織の住所	〒221-8529 神奈川県横浜市神奈川区新浦島町1-1-25テクノウェイブ100 6階
2.担当者	2-1.役職	
	2-2.氏名	
3.連絡先	3-1.電話	0452770173
	3-2.メールアドレス	fra-shakairenkei@fra.go.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www2.fra.go.jp/xq/
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	支援エリアは、各都道府県の水産試験場等と検討のうえ設定。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	-
	11-2.課題解決の方向性	
	11-3.具体的な支援内容	案件ごとに、各都道府県の水産試験場等と対応可否・内容を検討。
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	-
	16-2.場所	-
	16-3.支援した対象者	-
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	-
	16-6.支援効果	-
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	当機構は、全国に拠点を持ち、水産に関する幅広い分野の研究者等を数多く擁する、我が国最大の水産研究機関です。水産業が抱える課題を解決するため、水産分野における研究開発と人材育成を推進し、その成果を最大化し社会への還元を進めることで、我が国の水産業を活性化させることを目指しています。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	国立大学法人 東京海洋大学
	1-2.部署名	産学・地域連携推進機構
	1-3.組織の住所	〒108-8477 東京都港区港南4-5-7
2.担当者	2-1.役職	URA（産学官連携研究員）
	2-2.氏名	池田吉用
3.連絡先	3-1.電話	0354630859
	3-2.メールアドレス	link-yi@kaiyodai.ac.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.kaiyodai.ac.jp
	4-2.HP②	https://olcr.kaiyodai.ac.jp
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	共同研究費や競争的資金等を確保し旅費等があれば、全国で活動可能と思われます。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	上記分野専門教員に対する窓口対応
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	産学官連携支援
	11-2.課題解決の方向性	連携先との共同研究、競争的資金の獲得による活動予算確保の上で、課題解決のための研究、研究成果の実装支援、地域活動に取り組む
	11-3.具体的な支援内容	共同研究契約等を前提に、大学の教育、研究リソースを活用した地域・産業の課題解決の取り組みを行うことができる。
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	講師派遣
	12-2.解決の方向性	主催者の要望をヒアリングし、目的にそった講演者の有無を回答し、条件を調整した上で講師を派遣する。
	12-3.具体的な支援内容	講師派遣等（基本的に講師への謝金、交通費が必要です）。
	12-4.料金モデル	応相談
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	平成 3 0 年度～平成 3 2 年度
	16-2.場所	宮城県南三陸町
	16-3.支援した対象者	現地漁協、流通加工企業
	16-4.その他関係団体	町、県
	16-5.提供した支援内容	異常繁殖したウニを駆除するためのROVを研究開発し、将来の事業化の可能性を検討した（平成 30 年度「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」採択）
	16-6.支援効果	現地での社会実装は現時点でできていない。
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	商業的な団体ではないので、研究者の研究内容と、地域の課題が一致するなどの条件が整うことが必要です。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	国立大学法人 室蘭工業大学
	1-2.部署名	しくみ解明系領域
	1-3.組織の住所	北海道室蘭市水元町27番1号
2.担当者	2-1.役職	教授
	2-2.氏名	塩谷浩之
3.連絡先	3-1.電話	09013000542
	3-2.メールアドレス	shioya@mmm.muroran-it.ac.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input type="checkbox"/> 全国 <input checked="" type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	北海道の東側，道東地区を中心に共同研究などで活動しています。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	数理データサイエンスによる漁獲と環境情報による予測支援
	11-2.課題解決の方向性	漁獲を予測して流通や加工など水産資源の産業としての有効利用につなげる
	11-3.具体的な支援内容	シロザケについては来遊ではない漁港水揚げ予測で有効な手法を開発している
	11-4.料金モデル	漁港ごとの漁獲情報を提供する会社などのサービスと連携したサービス
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	漁港漁場の可視化による次世代のスマート水産業の地域からの実現
	12-2.解決の方向性	水産業従事者が，漁に関連する各種情報を簡易に活用できるシステム作り
	12-3.具体的な支援内容	漁港漁場の基本情報と環境情報の組み合わせをVR的情報空間で提供
	12-4.料金モデル	漁港と定置などの漁場単位で委託開発
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	R2年
	16-2.場所	北海道 斜里町
	16-3.支援した対象者	スマート産業研究開発における受託研究の枠組みで実施
	16-4.その他関係団体	日本事務器（受託研究）
	16-5.提供した支援内容	サケ定置付近のICTフイの海水温海流データや衛生からの海水温データを斜里町の漁港全体で表示
	16-6.支援効果	試作段階なので今後のさらなる開発が必要
	16-7.概算の経費	漁協と関係者の共同利用で基本機材やデータベースを除いて基本システムを300万程度で開発可能
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	情報系分野から研究開発に参画しております。IoT/AIなどの利活用を通じてスマート水産業に貢献できればと思います。よろしくお願い致します。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	デジタルブックプリント株式会社
	1-2.部署名	水産事業部
	1-3.組織の住所	〒028-1105 岩手県上閉伊郡大槌町安渡3-13-1-49
2.担当者	2-1.役職	水産事業部長
	2-2.氏名	福田久美子
3.連絡先	3-1.電話	0193278804
	3-2.メールアドレス	kumiko@dbprint.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	http://www.dbprint.co.jp/
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	岩手県 宮城県
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	紙資料の電子データ化
	11-2.課題解決の方向性	保存されている紙資料のデジタル化
	11-3.具体的な支援内容	紙データをスキャニングとOCR及び手入力補正
	11-4.料金モデル	紙データ1ページ電子データ化(スキャニング自動OCR 手入力補正無し)5円～10円
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	海上生簀及び陸上水槽のモニタリング
	12-2.解決の方向性	スマホ・PCで常時海象と映像でモニタリングとデータをサーバーに保存
	12-3.具体的な支援内容	システム構築提供及びメンテナンス(含むリモート)
	12-4.料金モデル	モニタリングシステム(含むメンテナンス):仕様により個別見積
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2018年3月から
	16-2.場所	宮城県と岩手県内
	16-3.支援した対象者	水産加工事業者(陸上養殖)、海面養殖事業者
	16-4.その他関係団体	なし
	16-5.提供した支援内容	海上生簀・陸上水槽の水温・溶存酸素等と映像を常時スマホとPCでモニタリング、データをサーバーに保管するシステムを構築納入設置、4G回線でも動画監視、リモートを主としたメンテナンス
	16-6.支援効果	勘と経験+デジタルデータによる管理が実現、海象の急変を察知し事前に斃死対策で被害軽減、地域の水産研究機関も常時観測していない海象項目のデータを提供(急変時、周辺で斃死等急増時の参考データ)
	16-7.概算の経費	システム構築設置150万円～500万円メンテナンス30万円～120万円/年間
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	弊社は2000年のeJapan構想以来、官報、国会図書館等の公的な紙資料・書籍類の電子データ化を請け負っています。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	東杜シーテック株式会社
	1-2.部署名	Fish & Robo Base
	1-3.組織の住所	宮城県仙台市宮城野区宮千代3－9－3
2.担当者	2-1.役職	プロダクトマネージャー
	2-2.氏名	藤田知之
3.連絡先	3-1.電話	05037344327
	3-2.メールアドレス	fa_robot@tctec.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	http://www.tctec.co.jp/
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	費用等の調整がつけば、国内各地での活動が可能です。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	Smart Echo
	11-2.課題解決の方向性	
	11-3.具体的な支援内容	Smart Echo（スマートエコー）は、熟練の漁業者のみが判別できる魚の雌雄判別、多くの人手をかけて行われる選別を、AIを用いて誰でも簡単に行うことが出来る製品です。漁港や仲卸、水産加工会社など、水産業の現場への導入で、人手不足の解消や衛生管理の向上が見込まれます。
	11-4.料金モデル	販売およびレンタル。お客様要望によるカスタマイズ、開発も可能。
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2021.01～2021.03
	16-2.場所	鳥取県
	16-3.支援した対象者	水産関連の公的研究組織
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	製品（Smart Echo）のレンタル、使用にあたっての技術サポート（メール・電話・リモート会議）
	16-6.支援効果	外観では雌雄の区別がつかない魚に対し、非侵襲での雌雄判別手段の提供（製品レンタル）。従来の雌雄混載出荷に比べ、製品使用による雌雄選別出荷により、キロ単価で最大3倍程度の単価アップ。
	16-7.概算の経費	レンタル ¥40, 000-/月（税抜）
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	日本アイ・ビー・エム株式会社
	1-2.部署名	サステナビリティ・ソフトウェア事業部
	1-3.組織の住所	〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21
2.担当者	2-1.役職	
	2-2.氏名	
3.連絡先	3-1.電話	
	3-2.メールアドレス	e07168@jp.ibm.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.ibm.com/jp-ja
	4-2.HP②	https://www.ibm.com/blogs/solutions/jp-ja/iot-sdg14/
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国にて対応可能です。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	Ocean to Table プロジェクト (受託者 Ocean to Table Council / 事務局 アイエックスナレッジ株式会社)
	11-2.課題解決の方向性	資源管理の基本となるトレーサビリティ情報を商品価値の向上に繋げるサービスプラットフォーム
	11-3.具体的な支援内容	水産庁 令和3年度バリューチェーン改善促進事業にて採択されましたOcean to Tableプロジェクトは弊社のサービスプラットフォームを活用した事業です。持続可能な漁業を支える商品価値の向上海光物産社、UMITO Partners社、ライトハウス社、テクノマインド社、アイエックスナレッジ社、日エテクニカルサービス社、楽天社、フーディソン社が東京湾のスズキの漁獲地・加工方法等をQRコードで消費者が即座に追跡でき、レシピ等の付加情報を提供するIBM Food Trustを活用した仕組み作りに挑戦しております。この実証実験においてトレーサビリティが価値あるものであることを実証いたしました。
	11-4.料金モデル	初期費用 + 取り扱い量に対する従量課金モデル
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2021年9月-11月 / 2022年12月実証実験中
	16-2.場所	千葉県および東京都
	16-3.支援した対象者	海光物産、フーデyson
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	「11.支援内容の詳細①」に記載の通り
	16-6.支援効果	消費者の購買意欲の向上および魚価の10%の価値向上
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	今回記載した日本での実績であるOcean to Table Projectにて活用されているIBM Food Trust / Transparent Supplyは、水産業においては水産大国であるノルウェーをはじめ欧米にて活用されておりま す。同サービスは世界の大手小売業であるウォルマート社、カルフル社等にて採用されている世界で最も 活用されているトレーサビリティサービスのひとつです。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	日本海洋資源開発株式会社
	1-2.部署名	6次産業地域創生・環境保全対策部
	1-3.組織の住所	〒596-0015 大阪府岸和田市地藏浜町7-1
2.担当者	2-1.役職	部長
	2-2.氏名	原山徹夫
3.連絡先	3-1.電話	0724321935
	3-2.メールアドレス	t.harayama@nihonkaiyo.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	http://www.nihonkaiyo.co.jp/
	4-2.HP②	http://www.sdgs-rewso.com
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	漁獲情報報告システム・入札システム＋販売管理システム・ECサイト等の構築ならびに運用
	11-2.課題解決の方向性	ブランディング＆プロモーション＋マーケティングと出荷責任体制の構築の「両輪体制の整備ならびに促進」
	11-3.具体的な支援内容	水産物の「産地表示・鮮度数値・生産者（顔・船等）の見える化等のトレーサビリティ等」の整備導入のアシスト
	11-4.料金モデル	基本的に、補助金公募のメニュー（事業費）の範囲内を想定しています。
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	入札（荷捌き場）のシステム＋販売管理システムの「新規ならびに改編導入」
	12-2.解決の方向性	徹底的な「浜の現状の認識度・改革に向かう本気度」等のヒヤリングにより、双方向性の「信頼関係」の確立
	12-3.具体的な支援内容	課題解決後の「グランドデザイン」の共有（相互理解）ならびに事業モデル（モック）の提案等
	12-4.料金モデル	基本的に、補助金公募のメニュー（事業費）の範囲内を想定しています。
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	平成29年5月
	16-2.場所	大阪府岸和田市地蔵浜町7-1
	16-3.支援した対象者	大阪府鯉巾着網漁業協同組合
	16-4.その他関係団体	大阪・泉州広域水産業再生委員会
	16-5.提供した支援内容	シラス荷捌き場の「競り入札のITシステム化」の導入
	16-6.支援効果	入札開始から伝票処理時間の平均4時間の短縮、シラスの品質向上（平均入札価格の約1.5倍のアップ）
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	令和1年～2年
	17-2.場所	神奈川県横須賀市大楠漁業協同組合
	17-3.支援した対象者	横須賀大楠漁業協同組合・江の島片瀬漁業協同組合
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	相模湾広域浜プラン基本設計ならびに指導
	17-6.支援効果	令和3年の水産庁長官承認
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	令和2年～3年
	18-2.場所	沖縄県名護漁業協同組合
	18-3.支援した対象者	名護漁協・石川漁協・本部漁協・羽地漁協・国頭漁協・宜野座漁協・今帰仁漁協・伊江漁協
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	漁港再編・集約、スマート漁業への再編・水産地域ブランド推進等
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	弊社関連（IT・IOT化促進担当）との融合により、浜の次世代（SDGs）漁業への改革に向けて取り組んでおり、大阪を皮切りに、石川県、京都府、富山県、福井県、沖縄県での「各種、漁業システムの導入・改修・改編」等を推進しております。魚を「獲る漁業」から「獲った魚の適正価格の確立」さらに「適正に品質が管理」された魚を、どの様に「消費者へお届けするか」等の改革プラットフォームを生産者どう共有可能かが、今後の「テーマ」であると確信しており、弊社はこのテーマと「SDGs」を両輪で進めて参ります。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	日本事務器株式会社
	1-2.部署名	事業戦略本部バーチャルソリューション企画部
	1-3.組織の住所	東京都渋谷区本町3-12-1住友不動産西新宿ビル6号館
2.担当者	2-1.役職	シニアマーケットター
	2-2.氏名	和泉 雅博
3.連絡先	3-1.電話	09031186272
	3-2.メールアドレス	izumi@njc.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://www.njc.co.jp/
	4-2.HP②	https://marinemanager.njc.co.jp/
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input checked="" type="checkbox"/> 北海道地区 <input checked="" type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input checked="" type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	北海道の沿岸地域（漁業協同組合の顧客） 山形県（漁業協同組合の顧客） 静岡県（漁業協同組合の顧客）
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	海業に関しては漁業協同組合直売所等
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	スマート水産業・デジタル水産業導入支援
	11-2.課題解決の方向性	MarineManagerはブランド名で、その中にマリンマネージャーHと+reC .がある。マリンマネージャーHは、40年近く北海道エリアの漁協様に向けた販売管理・荷受管理等、漁協での業務をシステム化しデジタルで管理できるようにしたサービスの提供
	11-3.具体的な支援内容	水産業のデジタル化支援並びの導入支援
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	
	12-2.解決の方向性	
	12-3.具体的な支援内容	
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	
	13-2.課題解決の方向性	
	13-3.具体的な支援内容	
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	令和2年から令和4年継続中
	16-2.場所	斜里町
	16-3.支援した対象者	斜里第一漁業協同組合
	16-4.その他関係団体	ウトロ漁業協同組合
	16-5.提供した支援内容	スマート水産業導入支援
	16-6.支援効果	斜里町、斜里第一漁協、ウトロ漁協、所属組合員へのさけ定置網漁業へのスマート水産業への導入 120名継続利用
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	令和3年から令和4年継続中
	17-2.場所	常呂町、湧別町、佐呂間町
	17-3.支援した対象者	サロマ湖養殖漁業協同組合
	17-4.その他関係団体	常呂漁業協同組合、サロマ漁業協同組合、湧別漁業協同組合
	17-5.提供した支援内容	ホタテ養殖での生産工程のデジタル化
	17-6.支援効果	ホタテ養殖の漁業者作業工程のデジタル化での共有（可視化）を行うことにより、生産のばらつきを最小 限にする取り組みを実施
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	水産庁 水産業の明日を拓くスマート水産業研究会参加 スマート水産業基盤構築共同実施機関参加 水産分野におけるデータ利活用のための環境整備に係る有識者協議会参加 水産流通適正化法に係る電子的な情報伝達手法に 関する検討会参加 水産庁委託事業 J V （JAFIC） 北海道（MarineManager H）漁業協同組合様向け業務パッケージ（北海道64組合）導入 漁獲成績報告デジタル化、水産流通適正化制度における電子化推進対策事業のうち県域電子化推 進支援事業実施 斜里町2組合（MarineManager +reC.）オホーツク海サケ定置網スマート水産業 サロマ湖4組合（MarineManager +reC.）ホタテ稚貝養殖スマート水産業
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	Biologging Solutions Inc.
	1-2.部署名	本社
	1-3.組織の住所	東京都中野区本町二丁目1-8 YS Garden 409号
2.担当者	2-1.役職	代表取締役
	2-2.氏名	小泉拓也
3.連絡先	3-1.電話	
	3-2.メールアドレス	office@biologging-solutions.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://biologging-solutions.com/solar-lte-gps-logger/
	4-2.HP②	https://biologging-solutions.com/logglaw-c7/
	4-3.HP③	https://biologging-solutions.com/dataloggers/lte-ctd-do-logger/
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	瀬戸内海に面する県、全国の内水面等、その他全国
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	鳥獣害対策
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	カワウ接近通報システム
	11-2.課題解決の方向性	バイオリギング手法を用いたカワウの自動通報システム。カワウがいつ河川にきているかわからないという課題を解決。
	11-3.具体的な支援内容	無線通信搭載GPSロガーを取り付けたカワウがアユの放流場所に近づくとそれをGPSロガーが検知し、追い払い担当者の携帯端末等にアラートを通知。担当者のカワウ対策に係る労力を大幅に削減することが可能。
	11-4.料金モデル	
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	カワウ自動追払システム
	12-2.解決の方向性	バイオリギング手法とドローンを使ったカワウの追い払いシステム。カワウの追い払い活動における労力の削減。
	12-3.具体的な支援内容	無線通信搭載GPSロガーを取り付けたカワウがアユの放流場所に近づくとそれをGPSロガーが感知し、ドローンにカワウの位置情報を発信する。その後、ドローンは受け取ったカワウの位置まで自動で飛行し、追い払いを行う。このシステムを導入するとカワウの食害対策に人が介在することがなくなり、省人化に寄与することが可能である。
	12-4.料金モデル	
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	クラウド通信機能搭載・漁業向けCTD-DOロガー
	13-2.課題解決の方向性	魚網が思った通りの深度帯や水温帯を引けていることの可視化
	13-3.具体的な支援内容	魚網に無線通信機能搭載CTD-DOロガーを装着し、魚網を引いて漁をしてもらう。ロガーが水中にある時は環境情報や深度情報等をロガー内に保存し、それが空中に出ると自動でクラウドシステムへデータを無線で送信する。漁業者はiPadアプリで自分が引いた魚網の水深帯や環境情報を閲覧することができる。
	13-4.料金モデル	
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	半リアルタイム魚群追跡システム
	14-2.課題解決の方向性	バイオリギング手法を用いたカツオマグロ等の魚群追跡システム
	14-3.具体的な支援内容	バイオリギング手法である衛星通信搭載データロガーをカツオやマグロに装着し、一定期間後に切り離し、海面に浮上させたあと、位置情報をクラウドシステムに送信する。クラウドシステムから漁業者にその位置情報が送られることで、漁業者は魚群の位置を半リアルタイムで知ることが可能であるため、効率的な漁業を行うことが可能である。

	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	
支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2020年～
	16-2.場所	千葉県、大阪湾等
	16-3.支援した対象者	水産資源研究所
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	クラウド通信機能搭載・漁業向けCTD-DOロガー
	16-6.支援効果	貧酸素水塊等のデータを集めることができおり、漁場の選定に活用されている。
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	
	17-2.場所	
	17-3.支援した対象者	
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	当社は、回路設計、ソフトウェア設計、機構設計、アプリ設計の技術者を有しており、柔軟な開発が可能です。
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	富士通Japan株式会社
	1-2.部署名	パブリック&ヘルスケア事業本部 クロスインダストリービジネス事業部
	1-3.組織の住所	〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2
2.担当者	2-1.役職	マネージャー
	2-2.氏名	
3.連絡先	3-1.電話	0362814111
	3-2.メールアドレス	koba2000@jp.fujitsu.com
4.関連ホームページ	4-1.HP①	
	4-2.HP②	
	4-3.HP③	
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input type="checkbox"/> 加工 <input type="checkbox"/> 流通 <input type="checkbox"/> 消費 <input type="checkbox"/> 観光 <input type="checkbox"/> 海業 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	陸上養殖
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	陸上養殖
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	漁獲成績報告書の電子化
	11-2.課題解決の方向性	効率化
	11-3.具体的な支援内容	ツールの提供
	11-4.料金モデル	未定
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	陸上養殖IoTの提供
	12-2.解決の方向性	規模化・効率化・自動化
	12-3.具体的な支援内容	IoTの提供
	12-4.料金モデル	未定
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	漁村の活性化メニュー
	13-2.課題解決の方向性	漁村の活性化、村民を巻き込んだ変革活動
	13-3.具体的な支援内容	コミュニティDX、オンデマンド交通、ワークショップ、など
	13-4.料金モデル	メニューごとに異なる
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	
	14-2.課題解決の方向性	
	14-3.具体的な支援内容	
	14-4.料金モデル	
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	
	15-2.課題解決の方向性	
	15-3.具体的な支援内容	
	15-4.料金モデル	

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2017年度～
	16-2.場所	北海道神恵内村
	16-3.支援した対象者	神恵内村関係者
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	陸上養殖IoT実証
	16-6.支援効果	あった
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	2022年度～
	17-2.場所	神恵内村
	17-3.支援した対象者	役場、教育関係、村民、交通関係、商工会関係
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	コミュニティDX、オンデマンド交通、ワークショップ
	17-6.支援効果	あった
	17-7.概算の経費	
18.支援実績例③	18-1.時期	
	18-2.場所	
	18-3.支援した対象者	
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	
水産デジタル人材バンクへの登録の可否		
22.水産デジタル人材バンクへの登録の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	

基本情報		
1.所属	1-1.組織名	日本気象株式会社
	1-2.部署名	ICTソリューション部
	1-3.組織の住所	〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 29F
2.担当者	2-1.役職	部長補佐
	2-2.氏名	豊岡仰
3.連絡先	3-1.電話	06-6567-2222
	3-2.メールアドレス	nk-market@n-kishou.co.jp
4.関連ホームページ	4-1.HP①	https://s.n-kishou.co.jp/w/charge/tide/tidetop.html
	4-2.HP②	https://ods.n-kishou.co.jp/
	4-3.HP③	https://n-kishou.com/corp/service/data/monitoring/forecast/case11/
支援内容		
5.支援領域	5-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に向けた支援 <input checked="" type="checkbox"/> 省人化・省力化に向けた支援 <input type="checkbox"/> その他
	5-2.その他の詳細	
6.デジタル化支援の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
7.活動・連携エリア	7-1.エリア情報	<input checked="" type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 北海道地区 <input type="checkbox"/> 東北地区 <input type="checkbox"/> 関東地区 <input type="checkbox"/> 中部地区 <input type="checkbox"/> 近畿地区 <input type="checkbox"/> 中国地区 <input type="checkbox"/> 四国地区 <input type="checkbox"/> 九州地区 <input type="checkbox"/> 沖縄地区
	7-2.具体的なエリア情報	全国のインターネット回線が利用可能な場所ならどこでも。
提供可能な支援内容		
8.提供可能な分野	8-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 生産（遠洋漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沿岸漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（沖合漁業） <input checked="" type="checkbox"/> 生産（養殖業） <input checked="" type="checkbox"/> 加工 <input checked="" type="checkbox"/> 流通 <input checked="" type="checkbox"/> 消費 <input checked="" type="checkbox"/> 観光 <input checked="" type="checkbox"/> 海業 <input type="checkbox"/> その他
	8-2.その他の詳細	
9.支援方法	9-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル化領域におけるコンサルティングの提供 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル化に関する商品やサービスの提供 <input checked="" type="checkbox"/> 共同研究や実証に関する相談 <input type="checkbox"/> その他
	9-2.その他の詳細	
10.支援方法で「デジタル化に関する商品やサービスの提供」を選択した場合の詳細	10-1.選択式	<input checked="" type="checkbox"/> 資源評価・管理に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 水産業の成長産業化に関するデジタル化支援 <input checked="" type="checkbox"/> 漁村の活性化に関するデジタル化支援 <input type="checkbox"/> その他
	10-2.その他の詳細	
11.支援内容の詳細①	11-1.支援タイトル	海の見える化
	11-2.課題解決の方向性	天気予報もなく水温上昇などで変化が著しい海の中を、インターネットを介して見えるようにし漁漁支援、レジャー支援をおこなう
	11-3.具体的な支援内容	観測機材を設置し、リアルタイムにモニタリング情報を提供する。
	11-4.料金モデル	サブスクリプション制もしくはカスタムに依じる
12.支援内容の詳細②	12-1.支援タイトル	「海ナビ」を活用して漁業・養殖場の運用管理を支援
	12-2.解決の方向性	養殖場の水揚げ時の安全確保
	12-3.具体的な支援内容	養殖場の生け簀へ船を出す際に波高予報のデータを提供し安全確保に利用している。
	12-4.料金モデル	月額サブスクリプション
13.支援内容の詳細③	13-1.支援タイトル	「海ナビ」を活用して水揚げ量の分析
	13-2.課題解決の方向性	日々の水揚げ量の分析、予測
	13-3.具体的な支援内容	「海ナビ」の機能の1つとして海水温のデータを時系列グラフで提供し、日々の水揚げ量と比較することで状況把握・予測に活用する
	13-4.料金モデル	月額サブスクリプション
14.支援内容の詳細④	14-1.支援タイトル	潮汐情報
	14-2.課題解決の方向性	日本沿岸域の任意時刻における潮汐推算
	14-3.具体的な支援内容	潮汐表(ピーク時刻とピーク値の数字一覧)表示、潮汐曲線の描画
	14-4.料金モデル	要ご相談
15.支援内容の詳細⑤	15-1.支援タイトル	水産業支援アプリ・WEBサイト向けの気象海象データ提供/漁獲量分析や予測の参考値としてご利用頂ける気象海象の過去データ提供
	15-2.課題解決の方向性	気象データ提供プラットフォームの「お天気データサイエンス」は、気象海象データをWeb上の管理画面で簡単に受信設定できます。扱いやすいテキスト形式に変換した気象庁データも提供しているため、水産業支援アプリの開発の効率化を図ることができます。 「お天気データサイエンス」では気象海象の過去データも提供しており、漁獲量分析の参考地としてご利用頂けます。
	15-3.具体的な支援内容	約25種類の海洋気象データを提供いたします。
	15-4.料金モデル	従量課金

支援実績		
16.支援実績例①	16-1.時期	2000年～
	16-2.場所	全国
	16-3.支援した対象者	サイトユーザー
	16-4.その他関係団体	
	16-5.提供した支援内容	海況予測情報の提供
	16-6.支援効果	漁業の安全サポート、漁場選定のサポート
	16-7.概算の経費	
17.支援実績例②	17-1.時期	2021年～
	17-2.場所	非公開
	17-3.支援した対象者	水産加工会社A
	17-4.その他関係団体	
	17-5.提供した支援内容	Webアプリによる海況予測情報の提供
	17-6.支援効果	
	17-7.概算の経費	規模に応じて都度見積
18.支援実績例③	18-1.時期	2022年3月～2023年10月
	18-2.場所	非公開
	18-3.支援した対象者	Webシステム、ソフトウェア設計・開発の会社
	18-4.その他関係団体	
	18-5.提供した支援内容	沿岸波浪モデルデータのご利用
	18-6.支援効果	
	18-7.概算の経費	
19.支援実績例④	19-1.時期	
	19-2.場所	
	19-3.支援した対象者	
	19-4.他関係団体	
	19-5.提供した支援内容	
	19-6.支援効果	
	19-7.概算の経費	
20.支援実績例⑤	20-1.時期	
	20-2.場所	
	20-3.支援した対象者	
	20-4.その他関係団体	
	20-5.提供した支援内容	
	20-6.支援効果	
	20-7.概算の経費	
その他		
21.その他	備考・アピール事項等	当社は気象業務許可を得た気象会社で強みとしては天気予報だけではなく観測調査ができることです。漁業において必要な情報を駆使して多様な支援を行い、水産業界の発展に貢献します。
水産庁ホームページへの掲載の可否		
22.水産庁ホームページへの掲載の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	